

令和6年2月1日

## 難病患者さんがより住みやすい社会づくりを目指して ～第1回 難病対策地域協議会を開催～

福島市では、中核市として東北では初となる「福島市難病対策地域協議会」を設置し、2月9日（金）に第1回目の協議会を開催します。

### 記

#### 1 協議会設置の目的

難病患者を支援する関係機関が連携を強化し、患者さんやそのご家族が抱える療養生活での課題や情報の共有を行い、地域における現状を適切に把握することで、療養を続けながらも生活の質の向上を図り、これまで以上に住みやすい社会づくりを目指していきます。

#### 2 協議会構成メンバー

全11名

学識経験者、保健・医療関係者、介護・福祉事業関係者、患者・家族、福島県難病・相談支援センター、ハローワークその他の就労支援機関から委員を選出（名簿は、別紙『委員名簿』のとおり）

#### 3 第1回協議会について

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 開催日時 | 令和6年2月9日（金） 午後2時～3時30分                     |
| (2) 場 所  | 福島市保健福祉センター                                |
| (3) 内 容  | ①委嘱状の交付<br>②議事 ・会長、副会長の選出<br>・福島市が行う難病支援事業 |

※委嘱状の交付は、机上配置での交付となります。

#### 4 今後の予定

令和6年度以降は、毎年度2回ずつ協議会を開催し、本市の事業計画、難病患者の傾向分析のほか、毎回テーマを設定し、保健所のみならず関係者からも現状、課題、情報の共有を行っていただくとともに、支援者同士で解決策などを協議していく予定

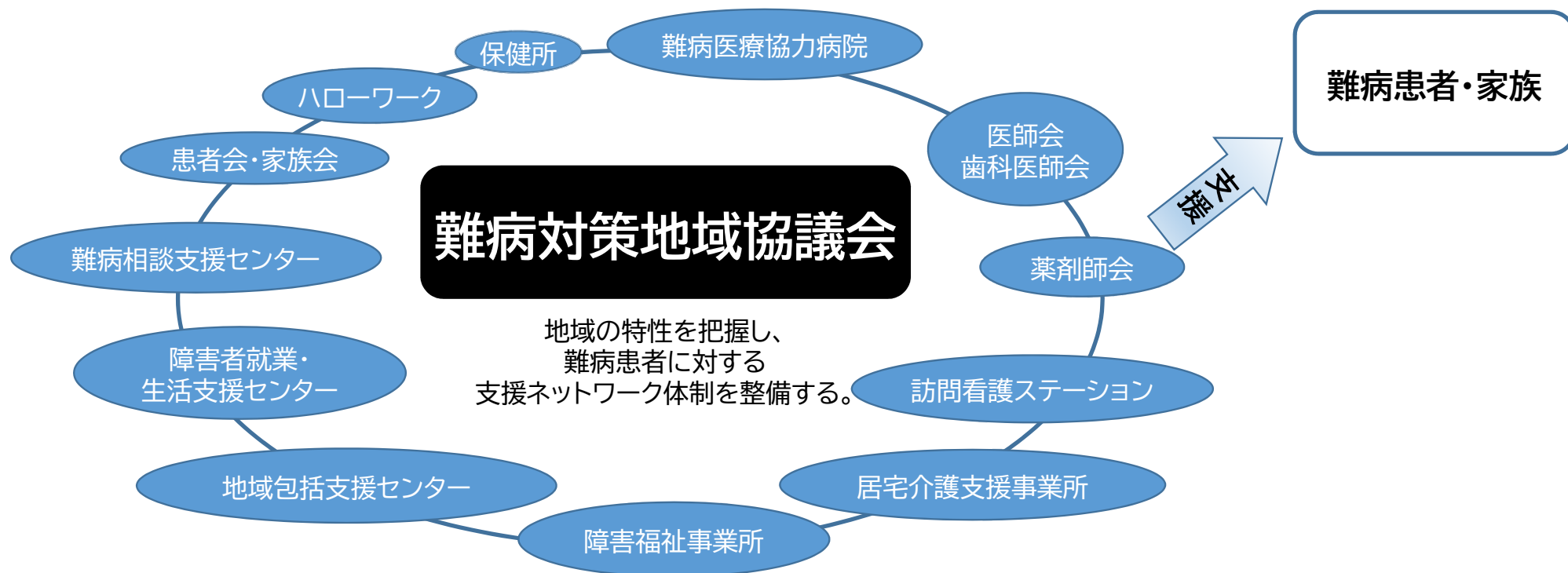
福島市保健所
保健予防課 難病支援係
課長 千葉 係長 本田
電話 024-525-3785（直通）

# 福島市難病対策地域協議会 委員名簿(予定)

(敬称略)

No	区分	団体名	所属・役職	氏名
1	学識経験者		福島県立医科大学医学部 消化器内科学講座 助教	おにざわ みちお 鬼澤 道夫
2	保健・医療関係	福島市医師会	むつみ脳神経・耳鼻科クリ ニック 医師	わたなべ たかこ 渡邊 多佳子
3	保健・医療関係	福島薬剤師会	福島薬剤師会 会長 (けや木薬局)	しらいし たけや 白石 丈也
4	保健・医療関係	福島県訪問看護連絡 協議会県北支部	福島県訪問看護連絡協議 会県北支部長 (きらり健康生活協同組合 常務理事)	わたなべ のりみ 渡部 典美
5	介護・福祉事業 関係者	福島県医療ソーシャル ワーカー協会	福島赤十字病院 地域医療連携室	かんの なおき 菅野 直樹
6	介護・福祉事業 関係者	福島市介護支援専門 員連絡協議会	けやきの村居宅介護支援事 業所 介護支援専門員	おおやま みき 大山 美紀
7	患者・家族	福島県難病団体連絡 協議会	日本筋ジストロフィー協会 福島県支部長	まさき ようこ 正木 陽子
8	患者・家族	福島県難病団体連絡 協議会	事務局長	いまい のぶえ 今井 伸枝
9	福島県難病・相談 支援センター	福島県難病相談支援 センター	相談員	よこやま せいこ 横山 清子
10	地域団体	福島市地域包括支援 センター連絡協議会・ 保健師等部会	吾妻西包括支援センター 看護師	いたがき えりこ 板垣 江利子
11	ハローワークその 他就労支援機関		福島産業保健総合支援セン ター 保健師	つむら のりこ 津村 紀子

難病の方もご家族も  
安心して過ごすことができる地域づくりを目指します



# 福島市難病対策地域協議会

## 目的

- 1 関係機関との連携の強化
- 2 課題や情報の共有
- 3 地域の現状把握



難病患者・家族の生活の質の向上  
住みやすい社会づくり